産業建設常任委員会

日　時　　令和６年３月１１日（月）午前１０時００分～
場　所　　全員協議会室

１　開議

２　所管分付託議案審査（説明～質疑）

（審査順：別紙審査日程）

（１）第７０号議案　亀岡市都市公園（亀岡運動公園・さくら公園）に係る指定管理者の指定について

（２）第７１号議案　ＪＲ亀岡駅前及びＪＲ亀岡駅北口自転車等駐車場に係る指定管理者の指定について

（３）第７２号議案　ＪＲ馬堀駅前、ＪＲ並河駅前及びＪＲ千代川駅前自転車等駐車場に係る指定管理者の指定について

（４）第７３号議案　メディアス亀岡自転車駐車場に係る指定管理者の指定について

（５）第７７号議案　令和５年度亀岡市一般会計補正予算（第８号）所管分

（６）第８１号議案　令和５年度亀岡市水道事業会計補正予算（第３号）

（３）第８２号議案　令和５年度亀岡市下水道事業会計補正予算（第２号）

３　討論～採決

４　その他

産業建設常任委員会　＜審査日程＞

●3月11日（月）

◇補正予算・指定管理（説明・質疑）

10:00～（30分）	第81号議案	令和５年度亀岡市水道事業会計補正予算	上下水道部
	第82号議案	令和５年度亀岡市下水道事業会計補正予算	
10：30～（60分）	第77号議案	令和５年度亀岡市一般会計補正予算（所管分）	産業観光部
＜昼休憩＞			
13:00～（60分）	第77号議案	令和５年度亀岡市一般会計補正予算（所管分）	まちづくり推進部
14:00～（20分）	第70号議案	亀岡市都市公園（亀岡運動公園・さくら公園）に係る指定管理者の指定について	
14:20～（10分）	第71号議案	ＪＲ亀岡駅前及びＪＲ亀岡駅北口自転車等駐車場に係る指定管理者の指定について	
14:30～（10分）	第72号議案	ＪＲ馬堀駅前、ＪＲ並河駅前及びＪＲ千代川駅前自転車等駐車場に係る指定管理者の指定について	
14:40～（10分）	第73号議案	メディアス亀岡自転車駐車場に係る指定管理者の指定について	

◇討論～採決

14:50～	（採決順：第70、71、72、73、77、81、82号議案）

◇その他

15:00～		行政視察について

（裏面に続く）

産業建設常任委員会　＜審査日程＞

●3月12日（火）

◇補正予算　委員長報告の確認

10:00～	委員長報告の確認

＜議会運営委員会（幹事会）～会派会議～本会議～各特別委員会～常任委員会＞

●3月13日（水）

◇条例・その他議案審査（説明・質疑）

環境市民厚生常任委員会終了後（13:30前後）～（約40分）	第63号議案	亀岡市水道事業給水条例及び亀岡市水道事業分担金条例の一部を改正する条例の制定について	上下水道部
	第59号議案	亀岡市保津川における舟運事業等の安全の確保等の推進に関する条例の制定について	産業観光部
	第60号議案	川の駅・亀岡水辺公園条例の一部を改正する条例の制定について	
	第61号議案	亀岡市土地改良事業等分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	
	第62号議案	亀岡市国営土地改良事業負担金等徴収条例の一部を改正する条例の制定について	
	第63号議案	市道路線の認定及び変更について	まちづくり推進部

◇討論～採決

上記終了後	（採決順：第59、60、61、62、63、76号議案）

◇その他

上記終了後	議会だよりの掲載内容について
	月例開催について

●3月27日（水）

◇委員長報告の確認、その他

10:20頃～	委員長報告の確認、行政視察について等

産業建設常任委員会　＜審査日程＞

予算特別委員会（産業建設分科会）　＜審査日程＞

●３月６日（水）

（全体会）

本会議終了後	全体会（正副委員長の互選）

●３月１４日（木）

（全体会）

10:00～	全体会（市長あいさつ等）

◇一般会計当初予算審査（説明・質疑）

10:20～	第１号議案	令和６年度亀岡市一般会計予算（所管分）**説明** ※６款農林水産業費・１１款災害復旧費	産業観光部
＜昼休憩＞			
13:00～	第１号議案	令和６年度亀岡市一般会計予算（所管分）**質疑** ※６款農林水産業費・１１款災害復旧費	産業観光部
＜理事者入れ替わりのため休憩＞			
14:30～	第１号議案	令和６年度亀岡市一般会計予算（所管分）**説明・質疑** ※５款労働費・７款商工費	産業観光部
		（市長質疑項目の検討）	

●３月１５日（金）

◇一般会計・特別会計・企業会計当初予算審査（説明・質疑）

10:00～	第８号議案	令和６年度亀岡市水道事業会計予算 **説明・質疑**	上下水道部
	第９号議案	令和６年度亀岡市下水道事業会計予算 **説明・質疑**	
		（市長質疑項目の検討）	
＜昼休憩＞			
13:00～	第１号議案	令和６年度亀岡市一般会計予算（所管分）**説明・質疑** ※８款土木費４項都市計画費１目都市計画総務費まで	まちづくり推進部
		＜説明者前後入れ替え＞	
		令和６年度亀岡市一般会計予算（所管分）**説明・質疑** ※８款土木費４項都市計画費２目土地区画整理費から	
	第６号議案	令和６年度亀岡市土地取得事業特別会計予算 **説明・質疑**	
		（市長質疑項目の検討）	
15:30～		（市長質疑項目の整理）（現地視察の検討・決定）	

●３月１８日（月）

◇現地視察

9:00～	現地視察　※実施の場合

（裏面に続く）

産業建設常任委員会　＜審査日程＞

予算特別委員会（産業建設分科会）　＜審査日程＞

●３月１９日（火）

◇市長質疑項目の確認

10:00～	市長質疑項目の確認

（全体会）

10:30～	全体会（市長質疑項目の報告・決定）

●３月２１日（木）

（全体会）

13:00～	全体会（市長質疑）

◇討論～採決

16:00頃～	委員間討議、討論、採決（採決順：第1、6、8、9号議案）

●３月２２日（金）

◇委員長報告の確認

11:00～	委員長報告の確認

（全体会）

午後～	全体会（分科会委員長報告、委員間討議、討論～採決等）

●３月２７日（水）

（全体会）

10:00～	全体会（委員長報告の確認）

３月議会

産業建設常任委員会　資料

産業観光部

○有機農業推進事業経費

給食用有機米関連経費

【9月補正時見込み】

収量 （kg） A	**一等米比率 （%） B**	一等米収量 （kg） C≒A×B	収量 （30kg/袋） D≒C÷30	市買取単価 （30kg、円） E	市買取額 （円、税込） F=D×E	全農買取単価 （30kg、円） G	全農買取額 （円、税込） H≒D×G	差額 （市負担額） I=H-F
33,249	**64.4**	21,419	716	18,000	12,888,000	5,408	3,872,000	**9,016,000**

【実績】

収量 （kg） A	**一等米比率 （%） B**	一等米収量 （kg） C≒A×B	収量 （30kg/袋） D≒C÷30	市買取単価 （30kg、円） E	市買取額 （円、税込） F=D×E	全農買取単価 （30kg、円） G	全農買取額 （円、税込） H≒D×G	差額 （市負担額） I=H-F
27,240	**97.9**	26,670	889	18,000	16,002,000	6,256	5,561,584	**10,440,416**

不足額	1,424,416
3月補正額	**1,141,000**

※端数処理等の関係で、計算式と表示金額に若干のずれあり。

○地域営農担い手条件整備事業経費

単位：円

事業名	概要	当初予算	執行	増減
集落連携１００ｈａ農場づくり事業	□事業内容：集落営農組織の収益力強化に資する下記の 整備に要する費用を支援 ①農産物生産用機械・施設 ②乾燥調製貯蔵用機械・施設 ③農産物集出荷機械・施設 ④農産物処理加工機械・施設 ⑤鳥獣被害防止施設 ⑥その他事業実施に必要不可欠な機械・施設 □実施主体：集落を越えた広域的な営農体制を構築する集落営農組織等 □補助率等： 1/2 以内 □事業要件：・革新計画書に基づいて行われる取組であること ・園芸品目栽培面積の５ha 以上拡大又は売上高10%以上増 □補助期間：最大３箇年度	14,737,000	6,004,000	△ 8,733,000

（内訳）

・実施主体
犬甘野地域広域営農体制準備組織

・補助期間
Ｒ４～６年度

事業内容	事業費（要望）	事業費（実績）	増減理由等
マニアスプレッター	5,445,000	7,080,000	資材高騰により事業費の増
ホイールローダー	3,300,000	3,300,000	
田植え機	2,830,000	2,830,000	
フォークリフト	2,200,000	－	Ｒ４年度事業で繰上げ実施
精米機	1,050,000	－	
ほうれん草収穫機	3,500,000	－	要望農業者が導入取り止め
事業費計	18,325,000	13,210,000	
補助金額（予算額）	9,162,000	6,004,000	※　交付時補助対象経費は税抜金額

・実施主体
（仮）馬路町新営農組織準備委員会

事業内容	要望金額	実績	増減理由等
コンバイン	8,800,000	－	事業開始年度の見直し （Ｒ５→Ｒ６予定）
田植機	2,350,000	－	
事業費計	11,150,000	－	
補助金額（予算額）	5,575,000	－	

○農地中間管理事業推進経費

地区名	R5当初	R5実績	備考
河原林町	44,520,000円 (15,900a×28,000円/10a)	17,310,400円 (10,819a×16,000円/10a)	当初集積率85.8%を見込んでいたが、実績は68.0%。区分2の単価(16,000円/10a)を適用した。
馬路町	33,000,000円 (15,000a×22,000円/10a)	42,070,000円 (15,025a×28,000円/10a)	当初集積率78.4%を見込んでいたが、実績は84.6%。区分4の単価(28,000円/10a)を適用した。 それに加え、当初予算の際に馬路町の農地総面積を広く見積もり過ぎていたため、集積した面積自体は当初予算の見込みとさほど変わっていないが、集積率については大幅に上昇した。
曽我部町寺	880,000円 (400a×22,000円/10a)	—	R4に受け取っており、その際は区分3(中山間地域)が適用された。再度受け取る際は区分を上げなければいけないが、それだけの農用地を集積できないとして断念。
千代川町湯井	—	2,460,800円 (1,538a×16,000円/10a)	集積率は58.8%。区分2の単価(16,000円/10a)を適用した。
経営転換協力金(農地の貸し手に支給される交付金)	2,500,000円 (2,500a×10,000円/10a)	ー	該当者なし
計	80,900,000円	61,841,200円	差額19,058,800円(19,058千円)

地域集積協力金区分表(一般地域の場合)	
区分1(20%～40%)	10,000円/10a
区分2(40%～70%)	16,000円/10a
区分3(70%～80%)	22,000円/10a
区分4(80%以上)	28,000円/10a

○多面的機能支払推進事業経費

	当初見込	実績	備考
農地維持	62,147,200円 （72組織。208,130a）	62,164,900円 （72組織。208,189a）	2組織が面積増、2組織が面積減。増加した面積のほうが大きいため増額。
資源共同	35,785,482円 （69組織。202,762a）	35,819,826円 （69組織。202,821a）	2組織が面積増、2組織が面積減。増加した面積のほうが大きいため増額。
長寿命化	63,835,059円 （58組織。179,278a） **見込単価** **田3,600円** **畑1,600円**	55,038,055円 （58組織。179,359a） **実際単価** **田3,102円** **畑1,410円**	2組織が面積増、2組織が面積減。増加した面積のほうが大きいが、単価（田及び畑）が国において一律に減額されたことが主たる要因。
合計	161,767,741円	153,022,781円	**【差額：8,744,960円…Ⓐ】**

※同じ科目の「環境保全型農業直接支払交付金事業」が、**【138千円…Ⓑ】**不足し、当該分を流用したため、
Ⓐ－Ⓑ＝8,606,960円

○林業生産振興経費

節		予算額(円)	決算見込額(円)	補正額
18補助金	流域育成林整備事業補助金	2,823	0	▲2,823千円

○林業担い手育成事業経費

節		予算額(円)	決算見込額(円)	補正額
18補助金	林業機械整備事業費補助金	6,000,000	5,399,000	▲601千円

○森林活用推進事業経費

節		予算額(円)	決算見込額(円)	補正額
12委託料	森林資源解析等業務委託	20,000,000	18,590,000	▲1,410千円
	意向調査等業務委託	5,170,000	4,994,000	▲176千円
			計	▲1,586千円

節		予算額(円)	決算見込額(円)	補正額
18補助金	薪ストーブ等購入補助金	2,000,000	1,742,000	▲258千円
	里山再生整備事業補助金	2,116,000	2,052,000	▲64千円
			計	▲322千円

節		予算額(円)	決算見込額(円)	補正額
24積立金	豊かな森を育てる基金積立金	0	31,526,169	31,527千円

○林道管理事業経費

節	≪基金繰入金充当事業≫	予算額(円)	決算見込額(円)	補正額
14工事請負費	林道橋補修工事(一の橋線)	1,551,000	1,210,000	▲341千円

令和６年３月11日
産業観光部商工観光課

保津川遊船企業組合安全対策事業支援補助金（事業費12,000 千円）
【財源:繰入金　ふるさと力向上基金繰入金　10／10充当】

保津川下りは昨年7月17日に運航を再開され、事故再発防止対策に基づく安全運航を徹底する中で、観光振興や文化の継承、環境保全について積極的に取り組まれています。

保津川下りの安全対策等を後押しするため実施した、ふるさと納税型クラウドファンディングを活用して、地域の観光資源を繋ぎ、観光誘客に寄与する保津川下りの安全対策に要する経費の一部を支援することで、地域経済活性化及び観光振興を図る。

【補助対象経費】

	数量	単価	税込額
合同水難訓練	一式	300,000 円	300,000 円
水難救助訓練	一式	3,000,000 円	3,300,000 円
固定式救命胴衣	1,350 着	7,500 円	11,137,500 円
固定式救命胴衣（子ども用）	60 着	4,500 円	297,000 円
合計			15,034,500 円

【ふるさと納税型クラウドファンディング】

寄附金額　　６０，７２２千円　→　基金へ積立６０，７２２千円　…　(A)

(A) の使途　　６０，７２２千円　→　返礼品等　３０，３６１千円（寄附金の 1/2）
基金積立　３０，３６１千円　…　(B)

本補助金の財源は(B)から繰入れ　　基金残高　１８，３６１千円

令和5年第2回亀岡市議会定例会

令和6年3月議会

産業建設常任委員会　説明資料

○第70号議案　亀岡市都市公園（亀岡運動公園・さくら公園）に係る指定管理者の指定について

○第71号議案　JR 亀岡駅前及び JR 亀岡駅北口自転車等駐車場に係る指定管理者の指定について

○第72号議案　JR馬堀駅前、JR並河駅前及びJR千代川駅前自転車等駐車場に係る指定管理者の指定について

○第73号議案　メディアス亀岡自転車駐車場に係る指定管理者の指定について

指定管理者申請書概要＜令和6年度更新施設＞ （産業建設常任委員会資料）

施設名	指定管理候補者	申請内容						
		管理運営方針	利用者の平等な利用の確保	利用者に対するサービスの向上	施設の効果的な活用	管理経費の縮減	施設の適切な維持管理	施設の適切な運営
亀岡市都市公園【2箇所】	亀岡市パークコモンズ	亀岡市都市公園2箇所を管理運営するにあたり、各構成企業が持つノウハウを十分に活かし、ボランティアやNPO団体との協働によって地域に密着した「市民自らの公園」という意識向上により、地域住民が積極的に参加できる運営を行う。 本施設が「市民の憩いの場」「地域の誇り」「健康増進の場」となることを目指し、その理念に共同いただける市民団体との人的ネットワークを大切にしながら、ボランティア活動をしている方々の本施設への愛着心をより深め、愛する人を一人でも多く増やせるように市民協働による市民参加型の「喜びと感動」の公園運営を行う。	地方自治法や施設に関する亀岡市各種条例・施行規則等の関係法令を遵守するとともに、すべての市民に開かれた施設運営を行う。 指定管理者として「公」を保証するため、平等な利用の確保について8つの考え方を本グループ全職員に徹底し、公共施設の目的に沿った管理運営を行う。 ①公共性・公平性の担保 ②地方自治法の遵守による公平性 ③不当な差別の取り扱いの排除 ④慣例条例に基づいた利用の許可と利用制限の場合における対応 ⑤中立な利用促進の確保 ⑥減免基準に基づいた適切な対応 ⑦POPなどによる利用マナー・使用方法の啓発・声掛けの実施	【全体編】 ・利用料金の決済方法の多様化 ・フリーWi-Fiの設置 ・利用者への情報発信 ・利用者意見・要望への柔軟な対応 【公園施設編】 ・花の見どころ「かめおか花畑」の創設 ・亀岡ものしり博士を育成する「かめおかチャレンジミッション」の創設 ・防災イベント「かめおかそなえパークの日」、「防災モーターショー」開催 ・市民参画によるフェスタの開催 【体育施設編】 ・体育施設のサービス向上コンテンツ ・無料レンタルスポーツ用品の充実 ・各種スポーツ大会の開催 ・スポーツ愛好家へのサービス向上イベント ・ウェルカムチケット及びマタニティチケットの導入 ・生涯スポーツの普及活動を牽引 ・アウトリーチ活動 ・初めての利用者にとって利用しやすい施設づくり	トレーニングルームの利用料金を都度払い（330円/3時間）に加え、月会員料金制を追加し、トレーニングルームを初めて利用される方には、安全に利用いただけるよう、適切な機器の利用方法の講習会を実施するとともに、毎月1回無料開放デイを実施する。 また、施設内でのアンケートやヒアリングを実施し、利用者の意見やニーズ把握に努め、誰もが利用しやすい施設を目指し、利用促進につなげる。	事業体各社の専門業者としての強みを活かし、管理運営経費の縮減に努める。 【光製作所】 ・土木業者・造園部門の強みを活かしたコストの削減 ・本施設と近隣であることを活用した繁忙期や急な欠員の人的支援 【ゼット】 ・スポーツメーカー・商社を活かしたコストの削減 【グローブシップ】 ・ビルメンテナンス業者の強みを活かしたコストの削減 《経費縮減のキーポイント》 ①延命対策によるコスト縮減 ②委託業務削減によるコスト削減 ③新しい技術や新しい器具・ムダのない方法でコスト削減 ④安全・安心や利用者サービスの低下にならない経費縮減を推進 ⑤経費縮減と共に環境にやさしい運営の両立を目指す。	①利用者の「安全・安心・快適」を最優先に考えた施設の維持管理 ②施設の維持管理には複数人による日常的巡回点検を実施 ③施設点検シートを作成し、毎月自己採点を実施し、点検結果の報告を行う。 ④仕様書を遵守し業務を行う。 ※公園施設の維持管理は、光製作所が責任をもって管理 ※建物・設備の維持管理は、グローブシップが責任をもって管理 ※体育館・競技場・野球場・テニスコート・グラウンドの維持管理は、ゼットが責任をもって管理 ※各社、専門知識をもった担当が、点検及び修繕を実施	《基本方針》 ①公の施設管理者として法令を遵守し平等かつ公平な運営を行う。 ②利用者のニーズを反映させた管理運営を行う。 ③安全・安心で快適な施設環境の提供 ④経費の縮減を可能にする効率的な運営管理 ⑤障がい者、高齢者への配慮 ⑥地域社会への社会貢献活動 《基本理念》 ①いつも人と地域に「刺激・感激・元気」を提供する。 ②公園利用者はもとより、園内に生息するすべての生き物、植物、施設への「気配り・目配り・心配り」を絶やさない。 ③どんな状況にあっても安定した安全のもと常に安心を提供 ④本施設の魅力アップに資する「健康増進」「レクリエーション」「自然と人のふれあい」に寄与する管理運営を行い、充実した市民生活に貢献
JR亀岡駅前・駅北口自転車等駐車場【2箇所】	株式会社駐輪サービス	・安全性 お客様が安全に利用できる体制を作る。 ・公共性 お客様が安心して利用できる管理運営を実現する。 ・利便性 気軽に利用でき、お客様がストレスフリーになるサービスを提供する。	どなたでも気持ちよく快適に利用できる駐輪場づくりを実現する。	お客様の要望、苦情を基に、常に進化する駐輪場を目指してサービスの維持・向上に努める。また、老朽化しているJR亀岡駅前自転車等駐車場の定期自動更新機・出入庫ゲート・発券機・精算機を利用料金収入の中で入替えを行い、新硬貨・新紙幣や交通系IC（ICOCA）の対応機器の導入を行う。	利用促進に特化したサービス提供をコンセプトとし、利用率向上・利用料金収入UP・利用者満足UPを図る。	「自転車駐車場のプロの管理員」を配置するための雇用や教育「仕組みづくり」には経費を惜しまず、全力を尽くすとともに、委託費や管理経費、管理方法、管理員の配置などについては、「経営的視点」から効率的に見直しを図る。	施設や設備を大切にし、LCC縮減（施設の長寿命化）を念頭に置いた計画的な清掃・点検・修繕を行う。	役割、責任を明確にし、現場を支える組織体制を整え、現場は効率的かつ安定的な人員配置を行う。
JR馬堀・並河・千代川駅前自転車等駐車場【3箇所】	株式会社駐輪サービス	・安全性 お客様が安全に利用できる体制を作る。 ・公共性 お客様が安心して利用できる管理運営を実現する。 ・利便性 気軽に利用でき、お客様がストレスフリーになるサービスを提供する。	どなたでも気持ちよく快適に利用できる駐輪場づくりを実現する。	お客様の要望、苦情を基に、常に進化する駐輪場を目指してサービスの維持・向上に努める。	利用促進に特化したサービス提供をコンセプトとし、利用率向上・利用料金収入UP・利用者満足UPを図る。	「自転車駐車場のプロの管理員」を配置するための雇用や教育「仕組みづくり」には経費を惜しまず、全力を尽くすとともに、委託費や管理経費、管理方法、管理員の配置などについては、「経営的視点」から効率的に見直しを図る。	施設や設備を大切にし、LCC縮減（施設の長寿命化）を念頭に置いた計画的な清掃・点検・修繕を行う。	役割、責任を明確にし、現場を支える組織体制を整え、現場は効率的かつ安定的な人員配置を行う。
メディアス亀岡自転車駐車場	大井町自治会	1　安心安全な管理運営の徹底。 2　利用者サイドで管理を行う。 3　情報の共有化を実現し、市との連絡を密にする。	駐車利用については、上下段ラック収納式であることから枠指定を行い、利用者の平等と効率化を確保する。	利用者へのサービスは、アンケート調査を実施し、可能な限り利用者のための方策を実施する。 展望については、サービス向上のための方策にて実施するアンケート等において把握し、施設改良以外で管理者として出来る案件については、利用者間の平等が図られるものに限り具体策を考え実施していく。	自転車の多様化により現在のラックに入りきらないタイプの自転車があり、契約を断るケースもでてきている。（現在のラックは旧式より幅が狭い。）また、利用料金は前回より据え置いており、消費税値上時に考慮する。	利用時間が不規則であり、当自治会は、時間規定があるため、料金の支払い、相談等については、実態に即した方法で取り組む。	施設内のラックについて、月1回の設置点検を行い、不良箇所については、適時修繕対応をする。また、消防施設の点検強化を実施し、安心・安全な施設の維持に努める。また、緊急連絡網により緊急事態の発生を市に報告するとともに利用者の安全を第一に考え、避難場所への誘導を行う。	・職員配置（組織図を含む）、安全対策・緊急連絡体制等計画書により駐車場配置体制は十分整っている。 ・安全管理を目的に年1回、関係機関への研修参加を行う。 ・個人情報保護の措置については、台帳に掲載されている個人情報のデータについては、持ち出し禁止措置を行い係員の入退室について制限を行う。